平成21年度 決算のあらまし

第1次七尾市総合計画の実施初年度となった平成21年度は、「人が 輝く交流体感都市」を基本テーマとし、「人口減少下における持続可 能なまちづくり」を目標に掲げ、景気対策と市民生活の向上に重点 を置きました。

平成21年度に皆さんに納めていただいた税金や、国・県などから 入ったお金がいくらで、どのように使われたかをお知らせします。



消防費

(3.5%)商工費

(0.9%)議会費

(0.7%)災害復旧費 9,106万1千円~ (0.3%)

11億4,998万2千円

6億8,359万1千円、 (2.1%) 労働費

2億8,561万1千円

2億3,006万7千円、

普通会計の歳入・歳出(グラフのカッコ内は構成比)

※普通会計…一般会計に公共用地先行取得事業、ケーブルテレビ事業、墓地公園事業などの各特別会計を含めた会計。

歳出 327億6, 150万3千円

歳入 331億786万8千円

美引 **3億4 636万5千円の里字** (うち、翌年度に繰り越すべき財源 1億5,066万5千円含む)

	左51 31思4,	יכט	773十円の羔子	- (56	、笠牛及に繰り越り	べき財源 1億5,066万5十円召9 	(ن
	目的別グラフ		性質別グラフ	,			
	民生費 69億3,175万4千円 (21.2%)		公債費 59億6,426万1千円 (18.2%)	義務的経費		市税 89億2,849万7千円 (27.0%)	自主財源(35
	公債費 59億6,426万8千円 (18.2%)		人件費 48億6,829万1千円 (14.9%)	費 (44・0%)		財産収入・諸収入等 27億6,927万円 (8.4%)	3 %
	総務費 55億2,201万7千円 (16.8%)		扶助費 35億5,769万7千円 (10.9%)				
			補助費等 57億1,651万3千円 (17.4%)	一般行政経費		地方交付税 111億8,729万円 (33.8%)	
	教育費 35億5,535万2千円 (10.8%)		物件費・維持補修費 31億7,297万1千円 (9.7%)	寶(27·1%)			依存財源
	土木費 34億5,823万8千円					同床士山会	源 64
\	(10.6%) 衛生費 30億695万3千円		普通建設事業費・ 災害復旧事業費 47億5,907万7千円	(14) 投資的経費		国庫支出金 42億4,801万6千円 (12.8%)	7 %
	(9.2%) 農林水産業費		(14.5%)	%費		市債 29億5,170万円	
	18億8,260万9千円 (5.7%)		繰出金・積立金等 47億2,269万3千円 (14.4%)	その他(4・4%)		(8.9%) 県支出金 17億4,411万6千円 (5.3%) 地方譲与税等の交付金 12億7,897万9千円 (3.8%)	

公	債	費	借入金の元金や利子を返済するための費用
人	件	費	職員の給与や退職金、議員の報酬等
扶	助	費	生活保護費や児童手当等の経費
補助費等		等	一部事務組合や各種団体への負担金や助成金

物件費	光熱水費、消耗品費、備品購入費、委託料等
維持補修費	公共施設の修繕料等
投資的経費	道路や施設等を整備するための経費
繰出金・積立金等	特別会計へ繰り出したお金や基金への積立金等



平成21年度に行われた主な事業

能登演劇堂ロングラン公演への助成

1,330万9千円

第4回 能登演劇堂ロングラン公演 無名塾『マクベス』

期間:平成21年9月18日~11月15日

公演回数:50回



朝日中学校建設事業

10億3.357万4千円

平成19年から行われていた事業が 完了し、21年の2学期から新しい校 舎で授業が行われています。



生活道路整備支援事業

448万2千円

町会が管理する公共性の高い道路 を、町会が主体となって改良・舗装 整備する事業に対し、補助を行いま した。

小・中学校図書館の図書整備 878万円9千円

市内の小学校に 519万1千円、中学校 に359万8千円をかけ、図書の整備を行いました。



和倉温泉まちづくり事業

1億1,590万円

住む人・訪れる人が楽しく行き交 う温泉情緒あふれる街並みを整備し、 回遊性の向上を図りました。

- ・弁天崎源泉公園の整備 2,450㎡
- ・市道和倉12号線などの整備 620m
- ・観光交流施設・道路の実施設計



新型インフルエンザワクチン接種事業 1,697万6千円

生活保護世帯の方、市民税非課税 世帯の方、妊婦、満1歳~中学生に対 する新型インフルエンザワクチン接

種費用の 軽減を図 りました。



七尾学推進事業

292万3千円

身近にあふれる地域の宝物や人の 暮らしの中で生まれた郷土の文化を 再認識するために、七尾検定を実施 し、副読本を作成しました。



子ども医療費の無料化

1,232万2千円

月額1,000円の自己負担を廃止し、こども医療費を実質無料化しました。

入院…満12歳になる年度末まで 通院…就学前まで



妊婦健診の無料化の推進

1,922万円

妊婦健診の無料実施回数を5回から14回に大幅に拡大しました。

外国語指導助手(ALT)の増員

1,010万8千円

1人だった外国語指導助手を2人増 員し、3人体制とし、教育環境の充実 を図りました。

協働のまちづくり推進事業

448万5千円

市民活動団体などから協働のまちづくり推進のために提案された事業に対し、1団体20万円を限度に補助を行うものです。選考の結果、24団体に補助を行いました。



決算 ポイント 3

平成21年度 目 的 税 の つ か い み ち

入湯税(使途:温泉地であるために必要となる経費)

観光の振興(ソフト事業) 6,955万3千円 観光施設の整備 216万6千円 ごみ処理など 4.436万円 消防関係 881万4千円

合 計 1億2, 489万3千円

都市計画税(使途: 都市計画事業を行う経費)

都市計画街路 1億2,638万円 下水道など 4億991万6千円 公 園 648万円 土地区画整理 972万円 合 計 5億5,249万6千円